Panasonic®

取扱説明書

洗面化粧台

CLine

もくじ

**このたびは、洗面化粧台をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。**

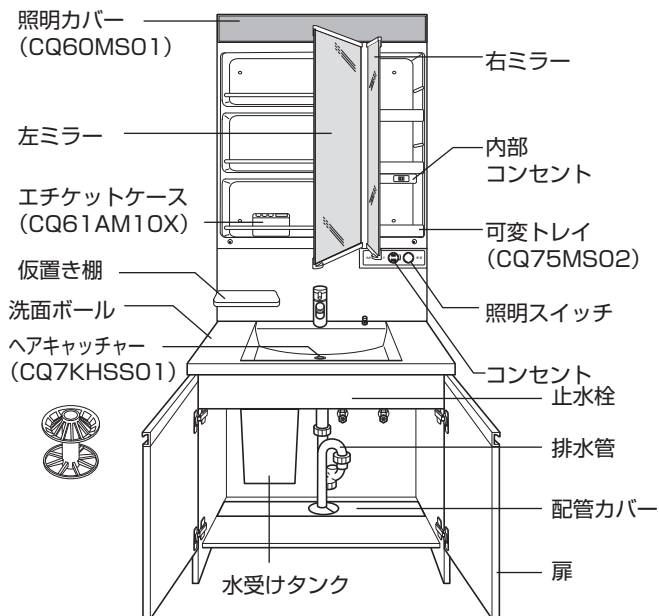
●給水栓は、給水栓に付属の取扱説明書をご覧ください。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
　ご使用前に「安全上のご注意」（3～5ページ）を、必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
　取扱説明書とともに大切に保管してください。

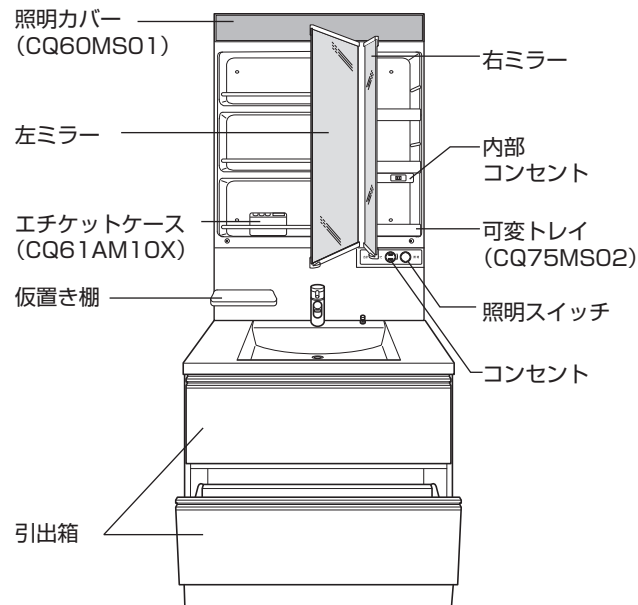
保証書付き

NX72CA

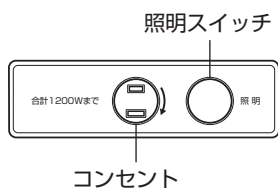
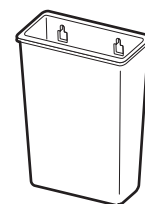
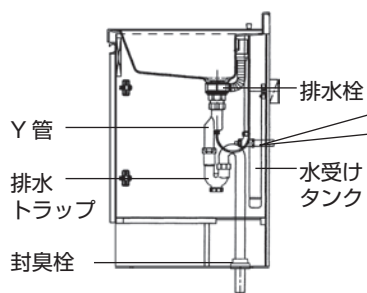
各部のなまえ

※(　　)内のCQではじまる品番は、補修部品の品番です。

両開きタイプ

パノラマスライドタイプ

給水栓

マルチシングルレバー 洗面混合水栓	マルチシングルレバー シャワー混合水栓	シングルレバー シャワー混合水栓
シャワーヘッド (CQ01MJ01) レバーハンドル (CQ01MJ02)	シャワーヘッド (CQ01JKA01) レバーハンドル (CQ01MJ02)	シャワーヘッド (CQ683B05) レバーハンドル (CQ813B01)

スイッチ・コンセント部

配　管　図

※製品により、水受けタンクの形状が異なります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

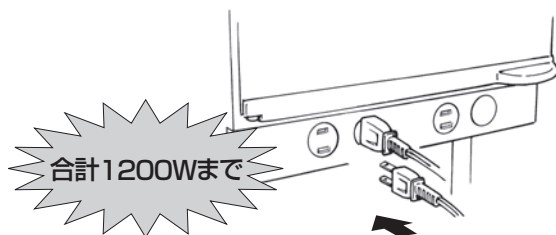
実行しなければならない内容です。

警告

禁止

分解・修理・改造をしない

感電や故障の原因となることがあります。

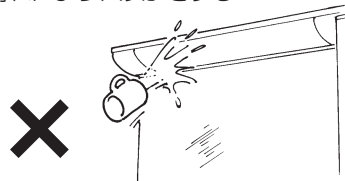
この製品の全てのコンセントの合計使用電力は1200Wをこえない

合計1200Wをこえた場合、コードが発熱して火災のおそれがあります。

スイッチ・コンセントに水をかけたりぬれた手でさわったりしない

スイッチ・コンセントがぬれた場合、感電や漏電のおそれがあります。

照明に水・湯をかけない

※とくに蛍光灯使用時は、絶対にしないでください。

感電や漏電、ミラー割れにより、けがをするおそれがあります。

電源コードを束ねたままで使わない

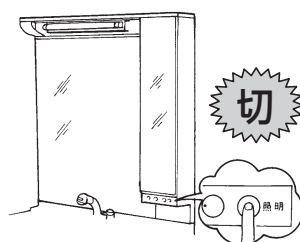
コードが発熱して、火災のおそれがあります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因となります。

必ず守る

蛍光灯を交換する場合は、照明スイッチを切ってから行う

感電のおそれがあります。

電動歯ブラシなどの充電式器具以外は、電源プラグを抜いて収納する

スイッチの切り忘れなどによる発熱や火災のおそれがあります。

ランプは器具表示のものを使用する

間違った種類、ワット数のランプ（LEDランプなど）を使用すると、火災のおそれがあります。

電源プラグのほこりは定期的に取る

ほこりと湿気で絶縁不良となり、火災発生のおそれがあります。乾いた布でふいてください。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注意

■ 共通

禁止

天袋の棚などに物をのせすぎない

落下事故やけがの原因となります。

ミラー棚	1kg以下
サイドキャビネット棚	5kg以下
本体用天袋固定棚	10kg以下
サイドキャビ用天袋棚	5kg以下

扉を大きく開けすぎない

扉が外れて、けがをするおそれがあります。

扉や取っ手にぶら下がらない

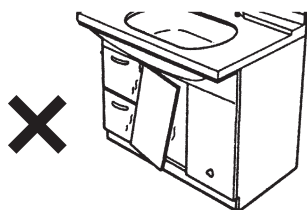
扉が外れて、けがをするおそれがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤、漂白剤は使ったり、近づけたりしない

※水や湿気に反応して発生するガスがステンレスなどの金属やゴムの腐食･劣化の原因となります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤･漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

必ず守る

扉が傾いたり、がたついているときは丁番のねじを締め直す

扉が落下し、けがをするおそれがあります。

組み込まれる機器･水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る

使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

薬剤、洗剤類はそれぞれの注意表示にしたがう

破損して、けがをするおそれがあります。

凍結が予想される際は、配管の水抜き操作を行う

※操作についてくわしくは給水栓に同梱している取扱説明書をお読みください。

凍結破損で水漏れし、拡大損害のおそれがあります。

■ ミラーキャビネット

禁止

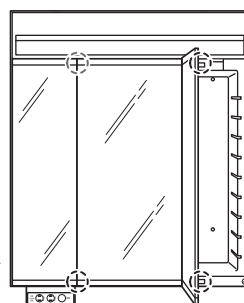
ながし丁番･スライド丁番には、潤滑油をささない

ミラーサッシなどが割れて、ミラーが落下し、けがをするおそれがあります。

ミラーに手をついたり、もたれたりしない

ミラーが割れて、けがをするおそれがあります。

ミラー扉の開閉時のがたつきが大きくなったり、ミラーサッシが破損したりした場合は、使用をやめる

ミラー扉が外れて、けがをするおそれがあります。

点灯中および消灯直後に蛍光灯にさわらない

やけどをするおそれがあります。

■ 洗面ボール

禁止

洗面ボール、木製カウンターの上に乗らない

洗面ボール、カウンターが破損し、けがをするおそれがあります。

給水栓から湯水を出したままにしない

水漏れ･水あふれの拡大損害の原因となります。

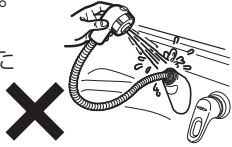
洗面ボールに固いものを落とさない

破損して、けがをするおそれがあります。

必ず守る

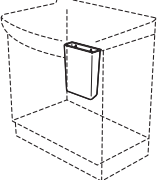
ボールへ水をためるときは、水の出し方をストレート吐水にする

シャワー吐水でされた場合、波うちにより手前から水がこぼれるおそれがあります。

⚠注意

■ シャワーホース・排水トラップ

シャワーホルダーに直接水を入れない

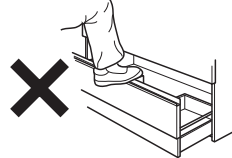
水漏れのおそれがあります。

※シャワーホルダーから
水受けタンク内にたまった
水は定期的に抜いて
ください。
（9ページ参照）

長期間シャワーホース内に滞留した水を飲用しない

長期間滞留した水は飲用に適さない場合がありますので、生活雑水に使用してください。

清掃時に排水トラップ・封臭栓を取り外さない

水漏れ・拡大損害の原因となります。

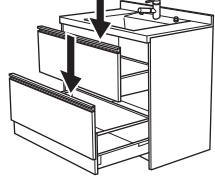
水受けタンクを定期的に確認し、水がたまったら、水を捨てる

漏水のおそれがあります。

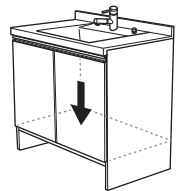
Uトラップの清掃後、水抜きキャップを確実に締める（水抜きキャップは手締めする）取り付け後、水漏れがないか確認する

水漏れ、拡大損害の原因となります。

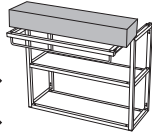
■ 本体キャビネット

パノラマスライド引出しに足を乗せない

もしされた場合、レールの
破損・転倒により、
けがをするおそれが
あります。

排水管・止水栓に収納物を押しつけない

水漏れの原因となります。

収納重量規定（耐荷重）を必ず守る

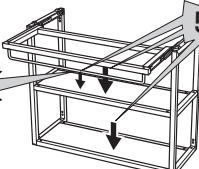
破損・変形の原因となります。

パノラマスライドタイプ
引出し各10kg
(均等荷重)

両開きタイプ
本体底板10kg
(均等荷重)

■ ランドリーラック

禁止

スライドバーの上に物を置かない

落下・破損により、けがをするおそれがあります。

スライドバーにぶら下がったり、寄り掛かったりしない

落下・破損により、けがをするおそれがあります。

スライドバーおよび棚には5kg以上、つるしたりのせたりしない 片側にだけ極端によせてつるさない

落下・破損により、けがをするおそれがあります。

〈ご参考〉洗濯物の重さ（当社調べ）

	乾燥時	洗濯脱水時
長袖ワイシャツ(混紡)	200g	約250g
半袖ワイシャツ(混紡)	160g	約200g
Tシャツ(綿)	150g	約200g
タオル(綿)	70g	約150g
バスタオル(綿)	300g	約500g
トレーナー(綿)	500g	約900g
ジーパン(綿)	500g	約1000g
スカート(混紡)	400g	約600g
子供用ズボン・スカート(混紡)	200g	約300g

※素材や脱水時間により差があります。
※ハンガーは1つ50gとしています。

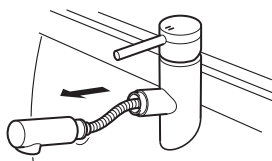
使用上のご注意

■ 共通

**木部に水をかけたり、
ぬれたまま放置しない**

ふくれや変形の原因となります。

**破損・収納不良の原因となるので、
シャワーホースを無理に引っぱらない**

※シャワーホースがもどらなくなった場合は、キャビネットを開けて、水受けタンクの中にシャワーホース・ジャバラホースを引き戻してください。

**化粧品・除光液・毛染液・
メイクおとし（クレンジング）
がついた場合はすぐに
ふきとる**

変色・変形・破損の原因となります。

※化粧品が本体に付着すると、変色・破損することがあります。

漏水や変色・破損・表面劣化の原因となるので、有機溶剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤は使用しない

表面材のはがれ、木口の膨張・変形の原因となるので、木製カウンターにぬれた雑巾や洗濯物を置いたまま、長時間放置しない

※水などをこぼしたときは、すぐにふきとってください。

本体キャビネット・扉のふくれの原因となるので、タオルバーには、タオルをよくしぼってから掛ける

ミラーの水滴はすぐにふきとる

ミラーの腐食の原因となります。

■ ミラー・くもりシャットミラー

汚れがついた場合、水で5倍に薄めた無色透明な食器用洗剤（中性）をつけた柔らかいきれいな布で軽くふいてください。

くもりシャットミラー

「くもりシャットミラー」は、ヒーターを使わないくもりにくいミラーです。
ミラーの表面の「柔らかい樹脂膜」が細かな水滴を吸収してくもりを押さえます。

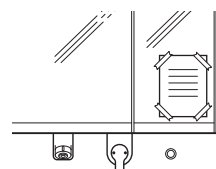
- **日常のお手入れ**

  ミラーが汚れるとくもり止め効果が低下します。日ごろより「お手入れのしかた」にしたがって、「くもりシャットミラー」のお手入れをしてください。（10ページ参照）

- **液体うがい薬・毛染液・化粧品などを付着させない**

  付いた場合、ぬれたタオルですぐに拭き取ってください。
  くもり止め効果の低下や変色・変形の原因になります。
  （11ページ参照）

- **ミラー表面に、テープ・シール・ジェル状の飾り、吸盤などを貼らない。**

  ミラー表面が変色（着色）したり、粘着材によりくもり止め効果がなくなります。

- **お風呂の蒸気などを急激に付着させない**

  一時的にくもりが発生することがあります。

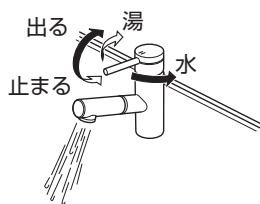
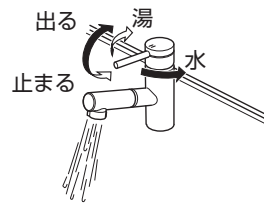
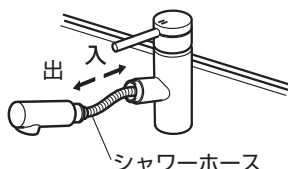
- **蒸気が触れ続けるような使用はやめる**

  鏡像がゆがんで見える場合は、ミラー表面をきれいになタオルで拭いてください。

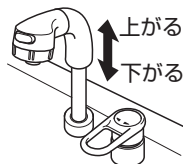
- **傷が付いたところを強くこすらない**

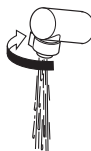
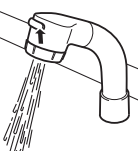
  傷の部分から樹脂膜がはがれるおそれがあります。

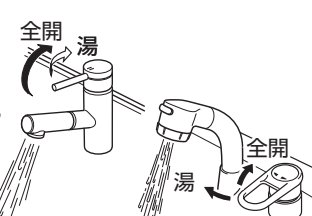
使いかた

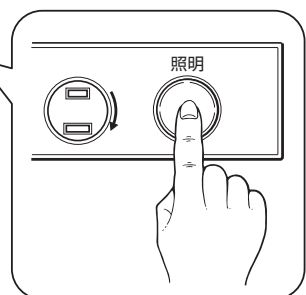
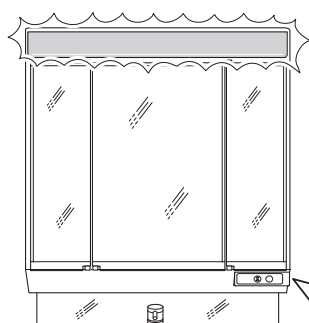
■給水栓 ※詳しい取り扱い方法は給水栓の取扱説明書を参照してください。

マルチシングルレバー洗面混合水栓 / マルチシングルレバーシャワー混合水栓

※吐水口が
引き出せます。

お願い

●収納するときはホース根元に
手を添えて収納してください。

シングルレバーシャワー混合水栓

※ホルダーは
リフトアップできます。

ストレート／シャワーの切り替え

給湯器がガス瞬間湯沸器の場合

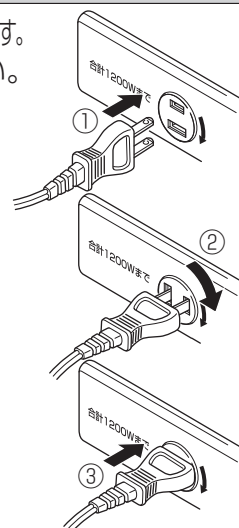
1.流量を全開にする。
2.瞬間湯沸器の温度
調節を“高”にする。

■ミラーキャビネット ※ミラー扉の開閉時にまさつで細かい黒い粉が発生しますが、異常ではありません。

照明を点灯する

コンセントを使う

※コンセントは、回転式になっています。
下記の手順でご使用ください。

①軽く差し込む

②右にまわす

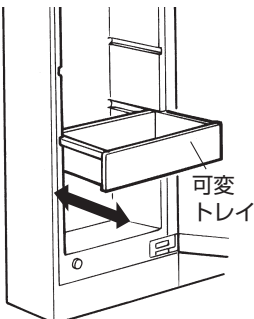
③奥まで差し込む

使いかた

■ミラーキャビネット

可変トレイを取り外す（可変トレイは、取り外して洗うことができます。）

可変トレイを手前方向に引いて取り外す。

※収納物の高さに合わせて、可変トレイの位置を変えられます。

※クレンジングジェルや除光液、マニキュアなどの化粧品は、可変トレイの上に置いて収納してください。（可変トレイは最下段にも取り付けることができます）

お願い

化粧品を収納する場合は、可変トレイの上に置いて収納してください。化粧品の薬液がミラーキャビネットに直接触れると破損することがあります。

⚠注意

必ず守る

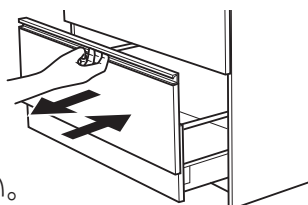
可変トレイには1kg以上、物を乗せない
落下事故・けがの原因となります。

■本体キャビネット

パノラマスライド

〈開け方〉
取っ手の真ん中付近をもって、
まっすぐ後ろに引き出してください。

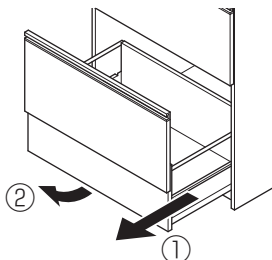
〈閉め方〉
取っ手の真ん中付近をもって、押し込んでください。

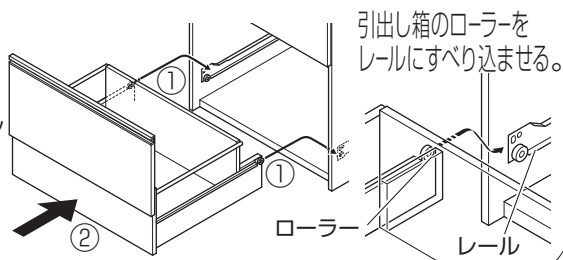
⚠注意

必ず守る

取っ手の真中付近をもって開閉する
端部付近をもって操作すると、スムーズに開閉しにくい場合があります。

パノラマスライド引出し（パノラマスライドタイプのみ）

取り外しかた

①いっぱいまで引出す。
②斜めに上げて外す。

取り付けかた

①引出し箱のローラーをレールのローラーの奥に下ろす。
②奥に押す。

扉･引出前板の調整方法

⚠注意

必ず守る

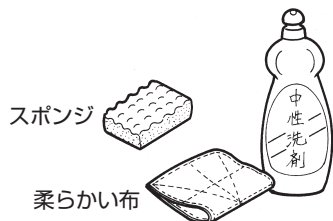
扉･引出前板が傾いたり、がたついているときは、丁番ねじ･引出箱取付ねじを締め直す
扉･引出前板が落下して、けがをするおそれがあります。

引出前板ねじを締め付けるときは、手回しドライバーを使用する
電動ドライバーなどを使用すると、ねじが空回りし、引出前板が落下して、けがをするおそれがあります。

扉の状態	左右に傾いた	扉が前後に傾いた	扉が下がってきた
調整方法	丁番 プラスドライバー Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ Ⓒ
	Ⓐを回すと矢印の方向に動く	Ⓑをゆるめて扉を前後に移動させ、しっかり締める	Ⓒをゆるめて扉を上下に移動させ、しっかり締める

お手入れのしかた

■日常のお手入れ

スポンジ、柔らかいきれいな布に
中性洗剤をしみ込ませてふき取る。

※使用環境や汚れの種類、洗剤の
種類によっては、汚れが落ちにくい
場合があります。

×

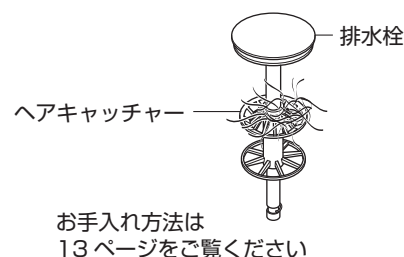
お願い

- 表面がおかされたり、変色するおそれがありますので、清掃するとき、シンナーなどの有機溶剤、強酸、強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤を使用しないでください。
- 表面を傷つけますので、研磨剤入り洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。

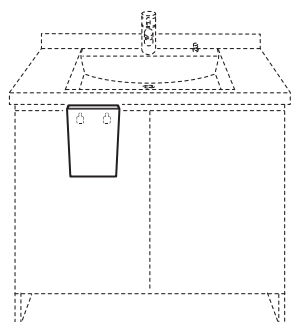
ヘアキャッチャー（定期的に確認してください。）

ヘアキャッチャーにごみがたまりましたら、取り除いてください。
水がボールからあふれ出す原因となります。

※ヘアキャッチャーは、ごみの流出による排水管のつまり防止と、
コンタクトレンズなどの流出防止のための部品です。

お手入れ方法は
13ページをご覧ください

水受けタンク（定期的に確認してください。）

⚠注意

水受けタンクを定期的に確認し、水がたまったら、水を捨てる
漏水のおそれがあります。

<水受けタンクの取り外しかた>

①水受けタンクを上方に持ち上げ、水受けタンク背面のダルマ穴に
引っかけてあるねじを外す。
②水受けタンクを手前に移動させる。
※取り付ける時は、上記の逆の手順になります。

※水受けタンクは、シャワーホースからのつたい水を受けたり、ホース接続部の
劣化による漏れ水を受けるためのものです。
水受けタンクに頻繁に水がたまる場合は、水漏れ部位の確認をしてください。
シャワーヘッドの連結部やシャワーホースから水漏れする場合は、お買い上げの
販売店または工事店もしくは、最寄りのお客様相談窓口（裏表紙）にお問い合わ
せください。
※製品により、水受けタンクの形状が異なります。

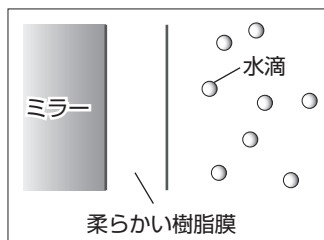
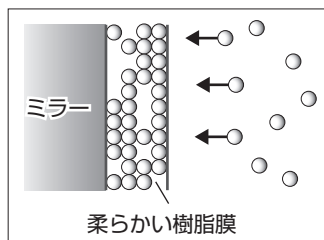
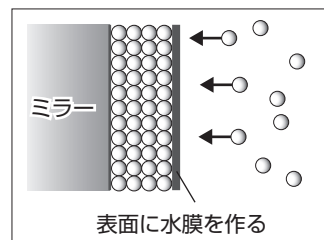
- 「自分でできるメンテナンス」については、ホームページで詳しくご紹介しています。
http://sumai.panasonic.jp/

お手入れのしかた

くもりシャットミラー

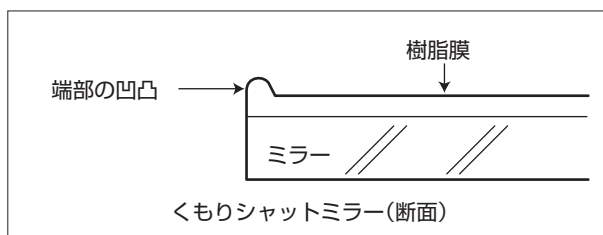
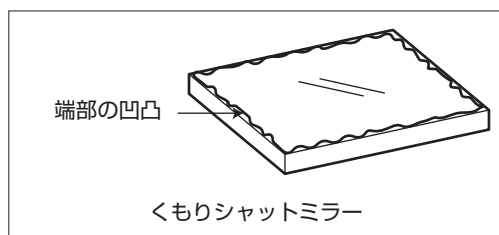
本製品2面鏡の左ミラーには、
くもりにくい「くもりシャットミラー」を使用しています。(くもりシャット付タイプのみ)

●しくみ

「くもりシャットミラー」は、ミラーの表面の「柔らかい樹脂膜」が細かな水滴を吸収してくもりをおさえます。

お風呂上がりの湿気(水蒸気)が、洗面所内に放出されます。

ミラー表面の柔らかい樹脂膜が、水分を吸水し、くもりにくくします。

水分が満水になっても、水膜を作るため、くもりにくくします。

●端部の凹凸について

「くもりシャットミラー」はミラー表面の「柔らかい樹脂膜」のためミラーの端部に凹凸があります。

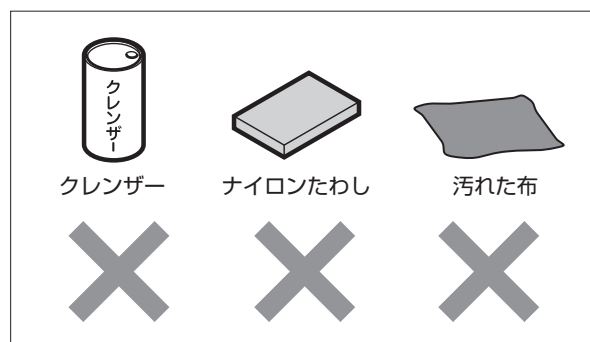
くもりシャットミラー

くもりシャットミラー(断面)

●お手入れ方法

- 「くもりシャットミラー」はミラーの表面に水アカなどの汚れがつくとくもり止め効果が低下します。
- ミラーの表面の「樹脂膜」を傷めないために、水で5倍に薄めた無色透明な台所用中性洗剤を付けた柔らかいきれいな布で軽くふいてください。

※無色透明な台所用中性洗剤を5倍に薄めて使う。

- 指先で強くこすらないでください。

- 「くもりシャットミラー」専用洗剤も用意しております。
  詳しくは、「このようなときはQ&A」をご覧ください。(11ページ参照)
- 以下の用具や洗剤は、ミラーの表面を傷つけるおそれがあります。使用しないでください。

※ミラー表面に傷が付いたり、変色(着色)した場合は、補修できません。
有料による部品の交換になります。
お客様相談窓口(裏表紙)にお電話でご相談ください。

このようなときはQ&A

Q くもりシャットミラーのくもり止めの効果が落ちてきた
A 無色透明な台所用中性洗剤を5倍に薄め、柔らかい布に付けて軽くふく

●くもりシャットミラーは、表面に水アカなどの汚れが付くとくもりやすくなります。
そのときは、無色透明な台所用中性洗剤を5倍に薄め、柔らかい布に付けて軽くふいてください。
（ガラス用クリーナーよりも効果があります。）

●より効果の高い「くもりシャットミラー専用洗剤」（品番:GQD11KS2）も用意しております。
ハイ·パーツショップ（裏表紙）にお電話でご相談ください。

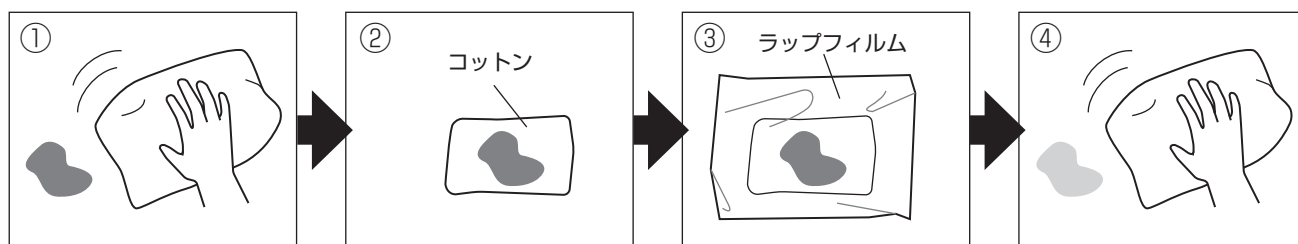
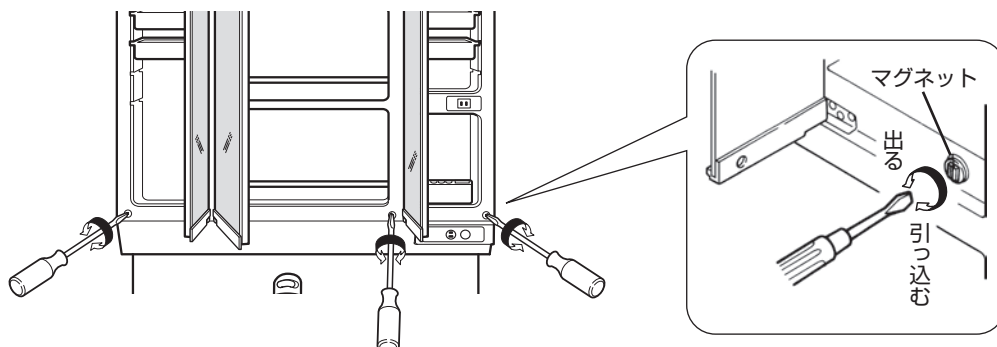
Q くもりシャットミラーにうがい液などの色がついてしまった
A 一度色が付いてしまうと取れません(特に毛染液)ただし、濃さや時間によっては取れる場合があります

①ミラー表面のうがい液や毛染液などが付いたところを無色透明な台所用中性洗剤を5倍に薄め、きれいな布に付けて、軽くふく。
（指先などで強くふかない。）

②無色透明な台所用中性洗剤を5倍に薄めたものをコットンに含ませ、液（色）の付いたところに貼り付ける。

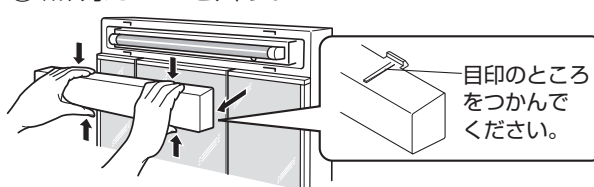
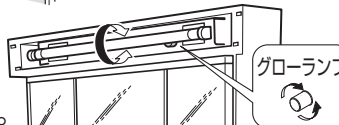
③その上をラップフィルムでおおう。

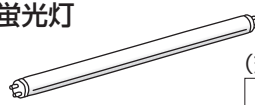
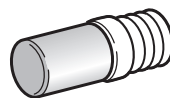
④約2時間放置後、ラップフィルム·コットンを取り外し、水をふくんだきれいな布でふく。

⑤②～④を繰り返す。

Q ミラーがしっかり閉まらない
A マグネットの飛び出し量を調整する

このようなときはQ&A

Q 蛍光灯が点灯しない

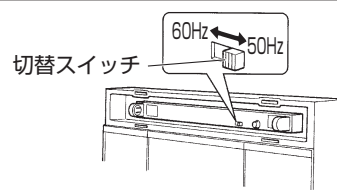
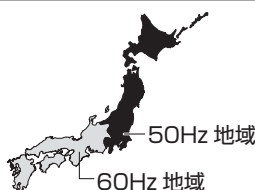
A1 蛍光灯の角度、グローランプのゆるみを確認し、直す

① 照明カバーを外す。

② 蛍光灯の角度、グローランプのゆるみを直す。

それでも点灯しなければ

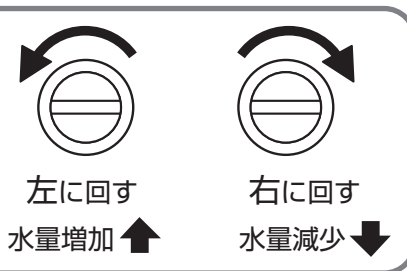
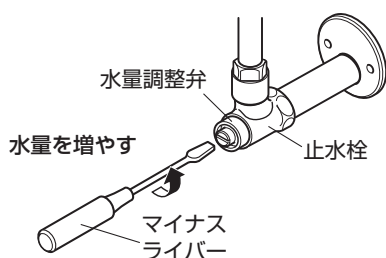
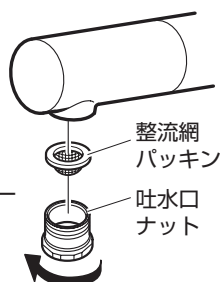
A2 蛍光灯または、グローランプを交換する

Q 照明がチラつく（グローランプ式の場合）

A 周波数を確認し、直す

●周波数の切り替えについて照明器具の周波数は50Hzにセットされています。

※60Hz地域でご使用になる場合は60Hzに切り替えてください。

Q 水の出が悪い

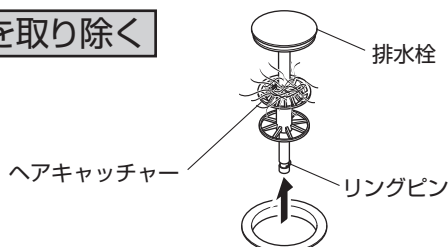
※貯湯式給湯器の場合は、圧力が低い為に湯の出が悪くなることがあります。

A1 止水栓の水量調整弁で調整する

A2 水栓の吐水口を掃除する

詳しくは、水栓の取扱説明書を参照してください。

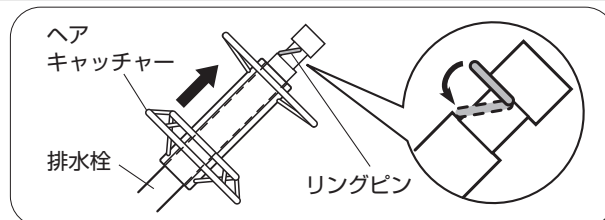
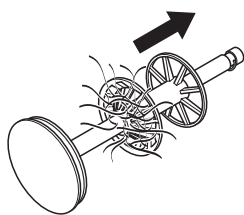
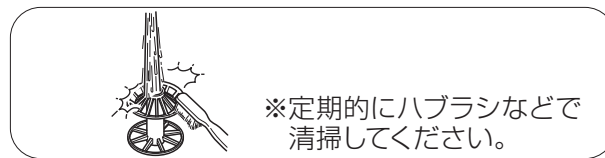
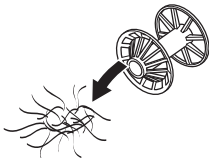
A3 お買い上げの販売店または裏表紙に記載のお客様相談窓口に連絡をする

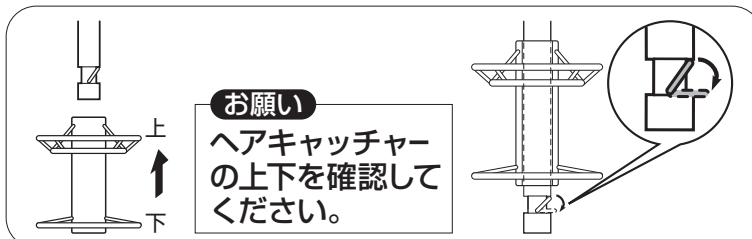
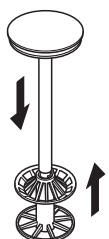
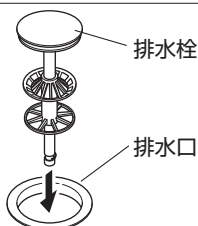
Q 排水（水ヌケ）の流れが悪い（水がボールからあふれ出す原因となります。）

A1 ヘアキャッチャーのごみを取り除く

① ヘアキャッチャーを本体から取り外す。

② リングピンを倒して、ヘアキャッチャーを排水栓から外す。

③ ごみを取り除く

※定期的にハブラシなどで清掃してください。

④ ヘアキャッチャーを排水栓に差し込んでリングピンを下に倒す。

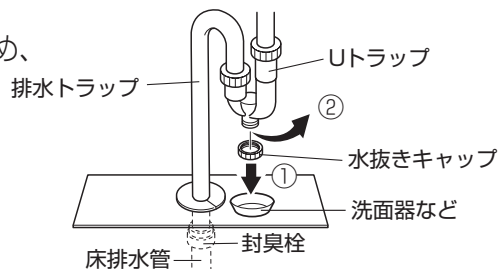
お願い
ヘアキャッチャーの上下を確認してください。

⑤ 排水栓を排水口に差し込む。

お願い
ポップアップが正常に動作するか確認してください。

A2 Uトラップのごみを取り除く

（ヘアキャッチャーのごみを取り除いても流れが悪い場合）

※水抜きキャップをゆるめた際、Uトラップに残っている水が出るため、洗面器など水を受けるものを用意してください。

① 水抜きキャップを外す。

② Uトラップからごみを取り除く。

⚠注意

禁止

清掃時に排水トラップ･封臭栓を取り外さない
水漏れ･拡大損害の原因となります。

必ず守る

Uトラップの清掃後、水抜きキャップを確実に締める（水抜きキャップは手締めする）
取り付け後、水漏れがないか確認する
水漏れ･拡大損害の原因となります。

仕　様

■本体キャビネット

部位	仕　様
洗面ボール	ポリエステル系人造大理石（洗面ボール一体型）
	9L
本体	木製（化粧パーチクルボード・化粧MDF）
扉	木製（化粧パーチクルボード）
給水栓	マルチシングルレバー洗面混合水栓
	マルチシングルレバーシャワー混合水栓
	シングルレバーシャワー混合水栓
排水装置	レリーズ式ポップアップ排水栓（ヘアーキャッチャー付）
排水管	直管Uトラップ（封臭栓付）

■ミラーキャビネット

部位		仕　様
本体		合成樹脂製
照明		15W蛍光灯×1
照明スイッチ		プッシュ式スイッチ
コンセント		2個口、合計1200Wまで
電源コード		2m（直結配線可能、横型プラグ）
ミラー		フロート板硝子5mm厚（くもりシャットタイプは左ミラーのみ防曇膜処理）
	左ミラー	382×682.5（mm）
	右ミラー	193.5×682.5（mm）
その他		エチケットケース（1個）・可変トレイ（3個）

Panasonic

出張修理

洗面化粧台保証書

※お客様	お名前　　　　様 ご住所 電話番号
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号

※お引き渡し日	年　　月　　日
シリーズ・品番	
保証期間	お引き渡し日より　本体2年間 但し 電気部品　1年間

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1 .取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お客様ご相談窓口にご連絡ください。
（ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2 .ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

3 .保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン等）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まり等による故障及び損傷
（ハ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
（ニ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）等による故障及び損傷
（ホ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ヘ）仕上げのキズ等で、お引き渡し時に申し出がなかったもの
（ト）瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
（チ）維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合
（リ）第三者による管理上、メンテナンス上等の不備に起因する不具合
（ヌ）犬・猫・鳥・鼠等の小動物や虫等の行為に起因する故障及び損傷
（ル）取付設置説明書に記載された方法以外の設置内容に起因する損傷や故障
（ヲ）建築躯体の変形等対象商品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷
（ワ）異常電圧や指定外の燃料・電源（電圧、周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷
（カ）契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
（ヨ）保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
（タ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
（レ）本書のご提示がない場合
（ソ）保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合（領収書等で左記内容がわかる場合はその限りではありません）、あるいは字句を書き替えられた場合
（ツ）離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
（ネ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤等）の使用により発生した損傷

4 .本書は日本国内においてのみ有効です。

5 .本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

6 .お客様ご相談窓口は次頁をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地　TEL（代表）06−6908−1131

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名
電話
お引き渡し日　　年　月　日

■保証書（15 ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 2 年間
（但し、電気部品は 1 年間）

■補修用性能部品の保有期間　7 年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後 7 年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、
お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は 2 ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●**保証期間中は、**保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●**保証期間を過ぎているときは、**診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●**修理料金は次の内容で構成されています。**
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。　パナソニック　検索　http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト　ハイ・パーツショップ　検索　http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

ナビダイヤル 0570-081-802

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/ 9:00～19:00
土・日・祝日 / 9:00～17:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　東　京 03-5392-7189 ㊫

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト**
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-081-365

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365 日 / 9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 ㊫　名古屋 052-551-7900 ㊫
東　京 03-5392-7190 ㊫　福　岡 092-622-0531 ㊫

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト**　http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365

※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX ………………フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670＃」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※㊫印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて	パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検　長年ご使用の洗面化粧台の点検を！

こんな症状はありませんか？

●照明スイッチの操作が不確実。
●照明を点灯中にこげ臭いにおいがする。
●触ると電気（ビリビリ）を感じる。
●スイッチやコンセント部がさわれないほど熱くなっている。
●その他の異常や故障がある。

▶ このような症状のときは、故障や事故防止のため、照明スイッチを切り、コンセントから使用中の電気器具のプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

C1011-3102